



平成24年度弥彦小学校 学校だより No.18 H25.1.25

# いきいき弥小っ子

今年度のキーワード「かかわる・かかわり」

## 公開授業の様子

一年算数（長さ比べ）



四年理科（ものあたたまりかた）

四年算数（分数）



六年体育（リズムダンス）

## 家庭・地域・学校が協力して

校長 齋藤 憲

三学期が始まって三週間が終わります。子どもたちの生活リズムはどうでしょうか？朝寒いためなかなか布団から出てこられない時期です。「早寝・早起き・朝ごはん」の運動を定着させ、規則正しい生活ができるようにさせたいものです。

先日の三学期始業式で、「大きな声であいさつをしっかりとする」と「絶対にいじめはしない」の二つのことをしっかりと守ってほしいと話をしました。

二学期に実施しましたあいさつ運動では、「人より早く」友達や先生に、「人より早く」地域に、「人より早く」お世話になった人に、そして「心をこめて」を目標に掲げて実施しました。子どもたち一人一人の自己評価では、なかなか良い結果ではありませんでした。あいさつに対して自己肯定感や高い意欲をもってあいさつをする児童を増やしていかなければならないということがはっきりとしました。学校では、あいさつに限らず、少しでも頑張っている姿や頑張っている子どもを称賛していきたいと思ひます。

子どもたちはあいさつをするとその日一日気持ちが良いということは知っています。しかし、家庭ではしていても地域・学校では率先してあいさつしていないのが現状です。

家庭・地域・学校共に手を取り合い、あいさつの輪を広げ、豊かな心を育てていきたいと思ひます。

## 各プロジェクトの取組③(学びプロジェクト)

学校では、「分からない」ことから始まる授業づくりに努めています。子どもたち一人一人の学びを深めるために、ペアや小グループでのかかわり合いを取り入れた「学び合いのある授業」となるように授業改善を進めてきました。子どもたちは、友達のさまざまな考えに触れることで、自分の考えの深まりも感じています。この学び合いによって授業への意欲が向上していることが、アンケート等の数値からうかがえました。これからも、「かかわる・かかわり」をキーワードとした学びのある学習・活動を進めていきます。



## 保小中連携 学校保健委員会が行われました



1月18日に保小中連携の学校保健委員会が開催されました。学校歯科医の新潟大学歯学部の新藤先生の講演の後、「地域で・家庭で・学校でできそうなこと」をテーマに、子どもたちの健康な歯を育むにはどうすればよいか、グループ討議を行いました。家庭でできそうなこと、行政や学校でできそうなことなど、たくさんの情報交換を行いました。詳しくは、後日「学校保健委員会だより」でお知らせします。

## 「わかばフレンズ大なわ大会」に向けて練習スタート！！

2月5日(火)～7日(木)の3日間、昼休みに「わかばフレンズ大なわ大会」が体育委員会主催で予定されています。今週から、業間休み時間に班ごとに練習する時間が設定され、協力しながらの練習がスタートしました。異学年で互いに認め合い称え合う態度、なわとびを通しての体力向上の2つのねらいがあります。ご家庭でも話題にしていただけると、子どもたちの士気も高まりますので、よろしくお祈りします。



## ＜インフルエンザにご注意を！！＞

今週に入り、インフルエンザ様疾患が流行の兆しです。学校では手洗い、うがいの励行を呼びかけて、予防に努めています。

欠席や罹患の状況によっては、教室で給食を食べる措置を行うこともありますので、ランチョンマット等の準備をお願いします。

## ＜離任式の期日変更＞

年間行事予定でお知らせした期日に変更がありますので、お知らせします。

### 離任式

変更前 3月25日(月)  
変更後 3月26日(火)